



# 青木コレクション名品展

知られざる広重の肉筆を中心に

1999年3月30日火～5月9日日

休館日 毎週月曜日、ただし5月3日(月)は開館、6日(木)休館  
開館時間 午前10時～午後6時(入場は5時30分まで)  
ただし毎週金曜日は午後8時まで(入場は7時30分まで)  
4月20日(火)より一部展示がえ  
入場料 一般800円(640円) 大学・高校生560円(450円)  
中・小学生240円(200円) ( )内は前売り・団体30名以上の料金  
主催 千葉市美術館・朝日新聞社  
協力 栃木県馬頭町

千葉市美術館 〒260-8733千葉市中央区中央3-10-8  
展覧会のご案内 ハローダイヤル TEL.043-227-8600





# 青木コレクション名品展

知られざる広重の肉筆を中心に



歌川広重 墨堤二美人遊園図

青木コレクションは、栃木県出身の青木藤作氏(1870~1946)が収集した美術品など約4200点に及ぶコレクションです。その内容は浮世絵版画、歌川広重の肉筆画、川村清雄の絵画、徳富蘇峰の書など多岐にわたります。このコレクションは、長らく未公開でしたが、1997年に栃木県馬頭町に寄贈されたことから、一躍、全国の注目を集めました。

コレクションの最大の魅力である広重の肉筆画は、40余件にも及び世界最大、題材も風景画、風俗画など変化に富んでいます。四季おりおりの富士山を描いた『富士十二景』と、江戸の風景を描いた『江都八景』の2件の画帖は、広重の肉筆画の中でも最高の出来ばえを示すものです。また、明治・大正期に活躍した洋画家、川村清雄の作品も70件収蔵されています。

今回の展覧会では、広重の肉筆画を中心に、政美、豊国、国貞、広重、国芳、清親らの浮世絵版画、そして川村清雄の油彩画などの約200点を通じて、青木コレクションの精華を紹介します。

## 関連行事

(1) 講演会 (当館11階講堂にて 聴講無料 定員150名当日先着順)

4月11日(日) 午後2時 講師：高階秀爾(国立西洋美術館館長)

演題：絵画の文明開化—川村清雄と初期洋画

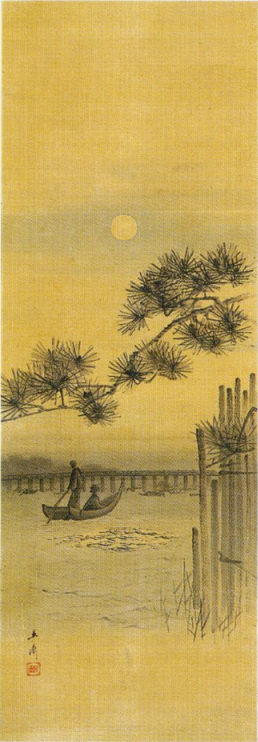
4月17日(土) 午後2時 講師：小林忠(学習院大学教授)

演題：広重の風景画—虚実を超えた真実

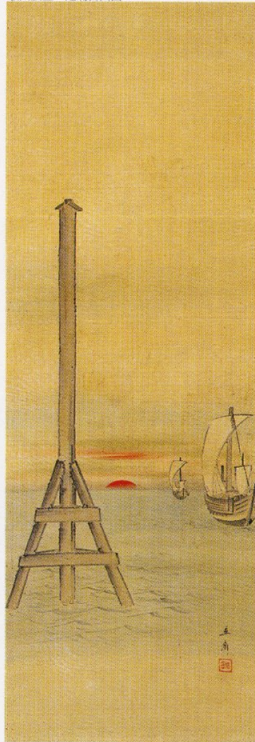
(2) ギャラリートーク (当館学芸員による)

4月2,16,23,30日の金曜日と4月3,10,24日・5月1日の土曜日の午後2時より(計8回)

歌川広重 首尾之松図



歌川広重 芝浦日出図



北尾重政 鎮西八郎為朝



川村清雄 紫雲觀音



【次回予告】

## 山下りんとその時代展

1999.5.18(火) - 6.27(日)

## 千葉市美術館

Chiba City Museum of Art

〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8 TEL.043-221-2311



## 【交通案内】

### ■JR千葉駅

- 東口より徒歩約15分
- 京成バス大学病院行き(のりば⑦「大和橋」下車徒歩約2分)
- 京成バス矢作台市営住宅・川戸行(のりば⑦)または小湊バス八幡宿駅行(のりば④)「広小路」下車徒歩1分
- 無料巡回シャトルバス「チーバス」(のりば⑨)「中央区役所・美術館前」下車(11:05-18:35の毎時05分と35分に発車、水曜運休)

### ■京成千葉中央駅より徒歩10分